

伊豆市空家等対策計画（案）へのご意見 記入用紙

【募集期間】 平成29年1月23日（月）～平成29年2月7日（火）

【提出方法】 意見箱からの投稿（市役所防災安全課窓口、各支所）、FAX、
またはメール（taishin@city.izu.shizuoka.jp）で応募できます。

【結果の公表】 いただきましたご意見は、取りまとめて、それに対する考え方と合わせて、公表させていただきます。

【応募、問合せ先】 伊豆市防災安全課

〒 410-2413 静岡県伊豆市小立野38番地の2
TEL 0558-72-9867 fax 0558-72-6588

ご意見記入欄

私も伊豆市に引越しをして空き家の多さや人口の少なさを実感しています。使えそうな空き家を伊豆市で借り上げるなどして是非そのような人に貸してもらいたいと思います。
また、人口減少から若い夫婦などにも安い費用で貸し出すことができればいいのではと考えています。

ご協力ありがとうございます。さしつかえなければ、次の欄もご記入ください。

回答

市では、空き家バンク制度で空き家情報を登録し、移住希望者に情報提供をしています。なお、現在は市内の宅建業者と連携しながら制度を推進しているため、今後、制度の拡充を検討していきます。

また、平成28年度より若者世帯（夫婦いずれかが満40歳以下で、婚姻届出後1年以内）を対象に、アパート等賃貸物件借上げに対する補助を開始しています。

ご意見の計画への反映

伊豆市空家等対策計画 4P

III 総合的な空き家対策

3 空家及び空家除却後の跡地の利活用

空家及び空家除却後の跡地については、市の政策課題に取り組むための資源としての利活用や不動産の流通市場により借手や買手を探してもらうことが有効です。このため、空家等の所有者等の意向をしっかりと確認した上で、利活用の方針を検討します。

(1) 市の政策課題に取組むための資源としての利活用

伊豆市では人口減少問題に対する施策（移住定住促進事業）の一環として、現在「空き家バンク」の設置をしています。

なお、関係課は、政策課題に取組むための資源として空家等を利用する場合の支援制度等も検討し、利活用の推進を図るものとします。

伊豆市空家等対策計画（案）へのご意見 記入用紙

【募集期間】 平成29年1月23日（月）～平成29年2月7日（火）

【提出方法】 意見箱からの投稿（市役所防災安全課窓口、各支所）、FAX、
またはメール（taishin@city.izu.shizuoka.jp）で応募できます。

【結果の公表】 いただきましたご意見は、取りまとめて、それに対する考え方と合わせて、公表させていただきます。

【応募、問合せ先】 伊豆市防災安全課

〒 410-2413 静岡県伊豆市小立野38番地の2
TEL 0558-72-9867 fax 0558-72-6688

ご意見記入欄

今、都合の移住ニーズは、減少傾向と同時に、伊豆市総合戦略課で「少子高齢化対策」と「コラボレート空家対策」を進めており、伊豆市総合戦略課へ空き家情報の物件と、移住者ニーズ（移住者家庭層）へたどり出るようになります。移住者（特に若者）のニーズを高くと、経済的に重くない点、多少古くとも、自分でアリーフームしてでも、安価で手に入る物件や求める傾向がある。そこで、防災安全課が実施している空家・移住者物件へのコラボレーションは、両課の思いが「WILL WILL」になるのではないかと思ふ。とかく、行政は、「やりとり」と言わざるが、この両課は「やりとり」なく、各課の情報を共有して、移住促進につなげなければいかがか。市政にとって、人口減少問題は、死活問題だとと思う。「移住者受け入れ」と「賦課税納税」の促進、雇用環境改善の確保は、全くリンクする部分が多く、各課が横の連携をもって、協力していかなければ、健全な市政にならしくことを願います。

ご協力ありがとうございます。さしつかえなければ、次の欄もご記入ください。

回答

伊豆市において人口減少は大きな問題であり、平成27年度に策定した「伊豆市まち・ひと・しごと総合戦略」や総合計画により、全局的に取り組んで、具体的には、子育て支援や雇用対策、まちづくりなどについて総合的に取り組んでいるところであります。

さらに、若者世帯への住宅補助や空き家バンクによる情報提供も行っていますが、移住者のニーズを取り入れながら、より良い方法を検討していきたいと考えています。

ご意見の計画への反映

伊豆市空家等対策計画 4P

III 総合的な空き家対策

3 空家及び空家除却後の跡地の利活用

空家及び空家除却後の跡地については、市の政策課題に取り組むための資源としての利活用や不動産の流通市場により借手や買手を探してもらうことが有効です。このため、空家等の所有者等の意向をしっかりと確認した上で、利活用の方針を検討します。

(1) 市の政策課題に取組むための資源としての利活用

伊豆市では人口減少問題に対する施策（移住定住促進事業）の一環として、現在「空き家バンク」の設置をしています。

なお、関係課は、政策課題に取組むための資源として空家等を利活用する場合の支援制度等も検討し、利活用の推進を図るものとします。